

11月は児童虐待防止推進月間

地域全体で子育て支えよう

児童虐待の相談件数は年々増え続け、また、子どもの命が奪われる悲しい事件も後を絶ちません。虐待は子どもの健やかな成長と発達を阻害する深刻な問題です。家族だけでなく地域にとつてもかけがえのない子どもたちをどうすれば虐待から守れるか。この機会に皆さんで考えてみませんか。

師や助産師、支援員などが相談に応じます。

◆相談先 町健康子ども課子育て世代包括支援センター（☎ 82-3111内線604）へ。

施設へご相談ください。

◆申込先・問い合わせ 町内各保育施設 ▼豊間根保育園（☎ 86-2745）▼大沢保育園（☎ 82-2716）▼山田町第一保育所（☎ 82-3137）▼山田第二保育所（☎ 82-19306）▼山田中央保育園（☎ 82-6086）▼織笠保育園（☎ 82-3219）▼船越保育園（☎ 84-2534）▼日台きずな保育園（☎ 84-3368）



児童虐待の相談件数は年々増加傾向にあり、昨年度は町内で3件、県全体では1491件もの相談が寄せられています。

児童虐待防止のため、家族は脳の発達が妨げられ、精神障害を引き起こしてしまうことがあります。

虐待には、身体に直接危害を加える身体的虐待や、暴言などで心を傷つけたり子どもの前で夫婦喧嘩をしたりするなどの心理的虐待、育児を放棄するなどのネグレクト（育児放棄）、性的行為などを強要する性的虐待があります。虐待を受けた子どもは

つたとしても、通報者の責任は問われません。子どもだけではなく、親も追い込まれています。

1人で悩まず周りを頼つて

子育てでは、夜泣きがあつたり言ふことを聞かなかつたり、離乳食・幼児食を食べなかつたりと悩みは尽きません。ストレ

スを抱えイライラすることもあります。そんな時には、一人で抱え込まず周りに頼り、一緒に

皆さんの身近なところで「虐待かな？」と感じるようなことがあれば、勇気を持って宮古児童相談所や町役場へ通報します。調査の結果虐待ではなくか

「虐待かな？」と思つたら

◎子育て相談窓口

子育ての悩みについて、保健

◎保育施設の一時預かり（おおむね1歳から就学前対象）

保護者の通院や仕事のほか、

肉体的、精神的に負担を感じて利用できます。事前に各保育

子育てを応援する講演会を開催

- ◇日時 11月15日（日）午前10時～11時半
- ◇場所 保健センター2階ホール
- ◇演題 「自分が大好きといえる子に育てよう」
- ◇講師 山田町教育委員会 佐々木茂人教育長
- ※感染症予防対策を徹底したうえで開催します。
- ◆申込先・問い合わせ 町健康子ども課子ども子育て係（☎ 82-3111内線603）へどうぞ。